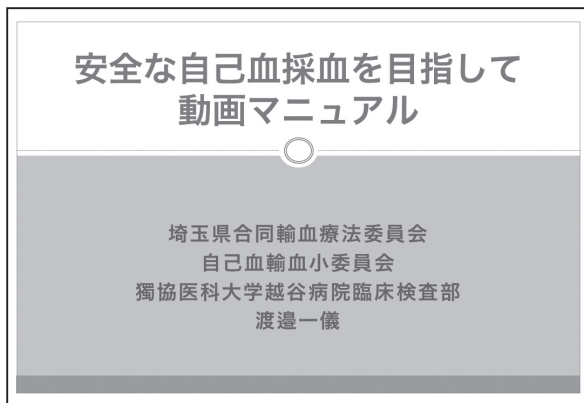


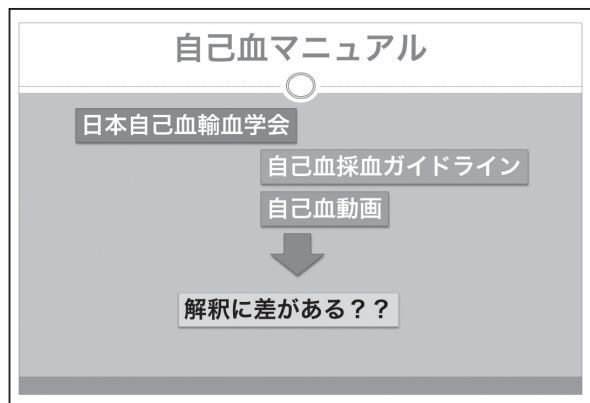
報告3 安全な自己血採血を目指して —動画マニュアル—

演者：渡邊 一儀 先生 獨協医科大学越谷病院 臨床検査部

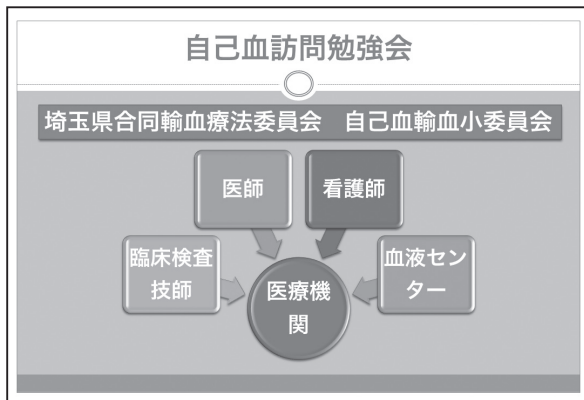
スライド1



スライド3



スライド2



まず、自己血採血動画を制作をした背景を説明させていただきます。

埼玉県合同輸血療法委員会の下部組織である自己血小委員会では依頼のあった施設に行って勉強会を行っています。

訪問するメンバーは医師、看護師、臨床検査技師、血液センターで構成されています。

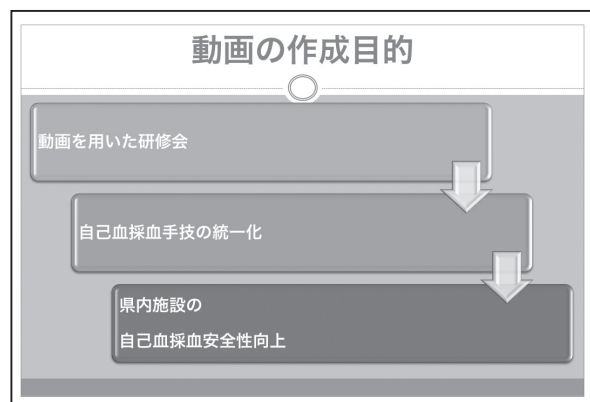
勉強会の内容は自己血採血現場の見学や、様々な事例から陥りやすいポイントの説明また、施設の自己血採血に携わっているスタッフからのQ&Aにもこたえています。

勉強会を進めていく中で感じる点が出てきました。

自己血採血を施設で運用するにあたり日本自己血輸血学会のガイドラインや動画を参考にしているようでした。

ですがやや不明確な点などによりその解釈に差が生じていることがわかりました。

スライド4



そこで我々は改めて自己血採血の工程を動画を用了マニュアルを制作しました。

動画を用いた研修会勉強会をすることで自己血採血手技の統一化につながりそれが県内施設の自己血採血の安全性の向上になればと考えました。

それでは早速制作した動画をご覧になっていたきたいと思います。

動画は25分ほどあります。素人による撮影と編集のため映像上で気になる点もあるかもしれませんがご容赦いただければとおもいます。

では動画をながしたいと思います。

スライド5



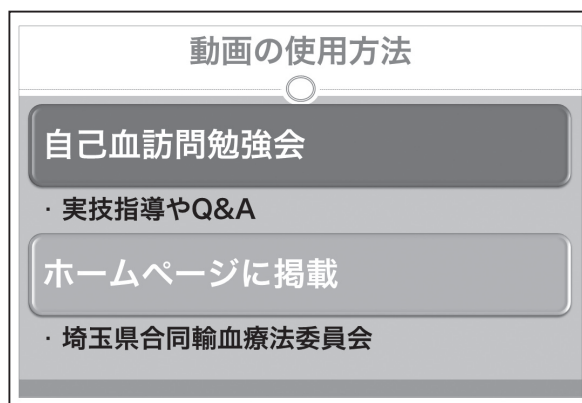
ありがとうございました。

いかがでしたでしょうか。

撮影と編集に使用した器材はごらんのとおりです。

特別なものは特に使用していません。

スライド6



今後の動画の使用および公開方法ですが一つは先ほどもお話しさせていただきましたが自己血訪問勉強にて、動画を見ながらの実技指導や手技確認をしたり、Q&Aの際に動画を用いて説明をしたりと考えています。

また、ゆくゆくはホームページ上に掲載することで多くの方々に見ていただき、役立てていただければと考えています。

その中で様々なご意見をいただき、必要に応じて随時修正または更新をしていきたいと考えています。

スライド7



質 疑 応 答

- 司会 素晴らしいビデオをどうもありがとうございました。
会場からご質問等、また、動画に対してコメント等ありましたら、ぜひよろしくお願
いします。いかがでしょうか。よろしいでしょうか。
具体的には、これはもうどんどん使い始める予定ですか。もう配信というか、もう使い
始めているんですか。
- 渡邊 いや、今回。
- 司会 そうか、初めてですよね。ごめんなさい。
- 渡邊 お披露目というかたちだったので、これを機に、今後、勉強会とかに、積極的には使っ
ていきたいなというふうには考えております。
- 司会 ぜひお願いします。
- 会場4 埼玉医大のマエダですけど、・・・確認はいいんですけど、あのビデオだと何と確認
しているのかが、ちょっとはつきり分からなかったのが、できたら、ちょっとバックに
名前が入ったものを見せながら確認するとか。照合するのものが、あの段階では見えな
くて、まったく儀式的な、名前を聞いているだけという、ちょっとそういう印象を受け
ましたので、お願いしたいと思います。
- 渡邊 はい、分かりました。
次の更新のときに、参考にさせていただきたいと思います。ありがとうございます。
- 司会 ほかにはいかがでしょうか。よろしいでしょうか。
では、どうもありがとうございました。
- 渡邊 ありがとうございました。
(渡邊先生終了)
- 司会 これで、第1部のセッションを終了させていただきます。
どうもありがとうございました。
(第1部終了)